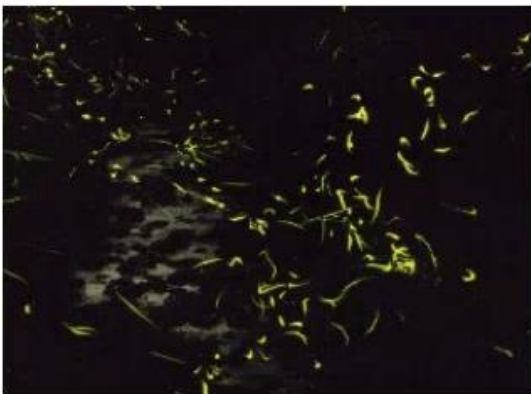
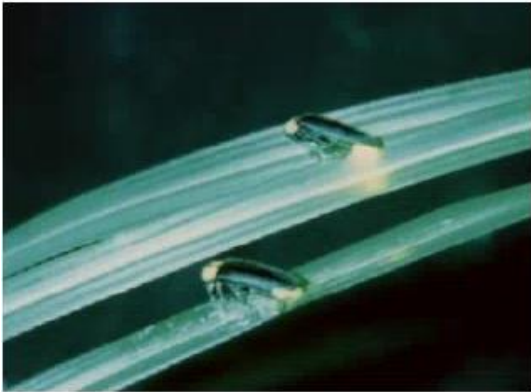


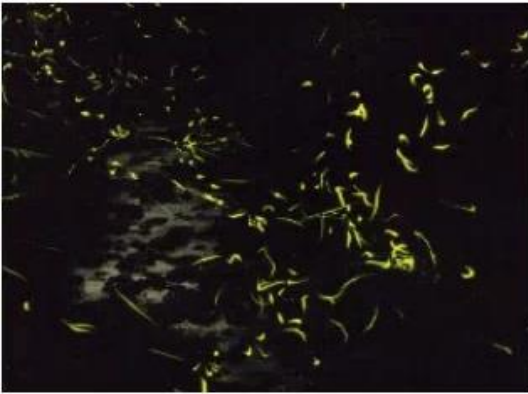
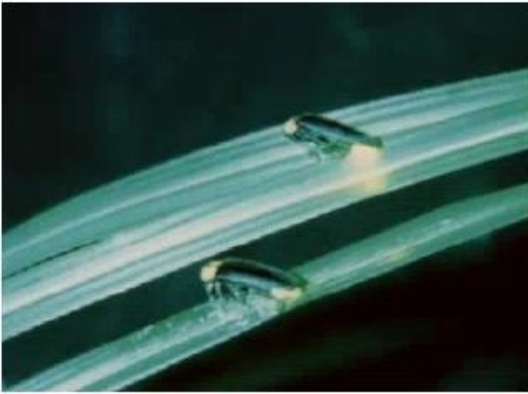
さまざまなホタルが生息する滝川

滝川ホタル生息地



指定区分	県指定天然記念物
読みかた	たきかわほたるせいそくち
所在地	勝央町・奈義町
指定年月日	昭和50年6月13日
解説	吉井川支流の滝川には、ゲンジボタル、ヘイケボタル、ホソベニボタル等が生息しており、これを一般に「滝川ボタル」と呼んでいる。延長20kmに及ぶ滝川全域に生息している。河川改修や農薬の使用によって一時生息数が減少したが、環境保全により少しずつ増加している。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	見ごろは6月上旬～下旬です。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	滝川ホタル生息地
よみかた	たきかわほたるせいそくち
しょざいち (所在地)	勝央町・奈義町
していたひ (指定した日)	昭和50年6月13日
せつめい	吉井川(よしいがわ)に流(なが)れこむ滝川(たきがわ)には、ゲンジボタル、ヘイケボタル、ホソベニボタルなどがすんでいます。これらをまとめて「滝川ボタル」とよんでいます。川の改修工事(かいしゅうこうじ)や農薬(のうやく)の使用(しよう)などで数が減(へ)ってしまいましたが、保護(ほご)活動(かつどう)のおかげで、また少しづつ増(ふ)えています。